



令和8年度 古山小学校の教育



学校教育目標

豊かな心と健康な体を持ち 自ら考え
正しく判断し 実践できる子どもの育成

児童の実態
児童の願い
保護者・地域の願い
時代や社会の要請

関係法令
学習指導要領
とちぎ教育ビジョン2026-2030
下都賀地区学校教育の重点
下野市学校教育計画
石橋中学区小中一貫教育ビジョン

目指す児童像

心ゆたかな子ども（徳）

- ・あいさつや返事がよくできる
- ・だれとでも仲良くし親切にできる
- ・本をたくさん読み、美しいものに感動できる
- ・素直で思いやりのある

たくましい子ども（体）

- ・積極的に体を動かす
- ・健康や食と安全に気を配れる
- ・自分の命は自分で守れる

進んで学ぶ子ども（知）

- ・学び方が身に付いている
- ・自ら考え表現できる
- ・みんなと学び合い高め合う

児童の合言葉 「笑顔いっぱい」

目指す学校像

- ・安全安心で、豊かさのある学校
- ・自他のよさを認め合える居がいのある学校
- ・学び合い、活力のある学校
- ・一人一人が目標に向かって精一杯頑張る学校
- ・保護者、地域と連携し、信頼される学校

目指す教職員像

- ・変化に柔軟に対応できる教職員
- ・温かさの中にもけじめをもって指導できる教職員
- ・自己を磨き、努力を惜しまない教職員
- ・児童を第一に考え、主体的に行動できる教職員
- ・子ども、保護者、地域から信頼される教職員

学校経営の方針

- (1) 児童一人一人が尊重され、互いに認め合い助け合いながらそれぞれの個性や能力が発揮できる「安心感と自信をもって学べる学校づくり」を全教職員で進める。
- (2) 自らの健康を考え、実践できる力を育み、「自他の生命を大切にしようとする態度」の育成を図る。
- (3) 指導方法の工夫・改善に努め、児童が、「分かる喜び、学び合う楽しさ」を味わい、確かな学力と、生涯に渡って学び続けようとする態度を育む。
- (4) 児童にふるさとを愛し、自分の身近な人々や社会のために働こうとする態度を養わせ、家庭や地域との連携を深め、「地域とともにある学校づくり」に努める。
- (5) 教職員一人一人が自らの力を発揮し、信頼し合い、認め合い、「ウェルビーイングの高い職場環境」をつくる。

努力点及び主な具体策

心づくり

- (1) 信頼関係を基盤とした安心感のもてる学級経営
 - ①学級担任と児童、児童同士、学級担任と保護者との信頼関係の構築
 - ②学業指導中心の学級づくり
- (2) 特別な教科道徳の授業改善
 - ①多面的・多角的に考える指導の工夫
- (3) 特別活動の充実
 - ①学級活動や当番活動、委員会・クラブの充実
 - ②異年齢交流（さわやか班活動）
 - ③古山小子ども未来プロジェクト（児童主体の活動）
- (4) 全教育活動を通した児童指導
 - ①教職員による共通指導
 - ②児童理解に基づいた組織的な児童指導の推進
 - ③きめ細やかな教育相談の充実
 - ④人権教育の高揚
- (5) 特別支援教育の充実
 - ①個別的教育支援計画の作成と実践
- (6) 読書習慣の定着と読書内容の向上
 - ①読書時間の確保、家読の推進

体づくり

- (1) 体力向上を図る指導の充実
 - ①実態把握による活動量に満ちた教科体育の充実
 - ②「投げる力」「柔軟性」を向上させる活動
- (2) 保健教育の充実と食育の推進
 - ①養護教諭と連携した保健教育の充実
 - ②学校栄養士等と連携した食育の充実、食物アレルギー対応の強化
 - ③家庭との連携を図った生活リズムの確立と心の健康の支援
- (3) 危機管理体制の確立と安全管理の徹底
 - ①日常の安全教育と避難訓練等による危機回避能力の育成
 - ②家庭・地域・関係機関等と連携した安全確保

頭づくり

- (1) 基礎的・基本的な学習内容の定着
 - ①学習内容の系統性を意識した指導
 - ②個に応じた指導
 - ③教材の工夫
- (2) 「主体的・対話的で深い学び」の授業改善
 - ①目標を明確にした上での指導と評価の一体化
 - ②学びの保証（分かる楽しさ、できる楽しさの実感できる授業）
 - ③各教科の特質に応じた言語活動の充実
 - ④振り返りの充実
- (3) 「学び方」の指導を通した自力解決能力の育成
 - ①学習規律や基本的な学び方の指導
 - ②ICTの効果的な活用、タイピング力の育成
 - ③自主学習を通しての自主的・計画的な家庭学習習慣の育成
 - ④総合的な学習における思考を深める活動の充実

家庭・地域から信頼される学校づくり

- (1) 「地域とともにある学校」の推進
 - ①地域の環境や人材を生かした学習
 - ②学校運営協議会、PTA、ボランティアとの協働
 - ③小中一貫教育の推進
 - ④各種便り・ホームページ等の積極的な情報発信
- (2) 教職員の資質・能力の向上
 - ①『チーム古山』での明るく風通しのよい職場環境
 - ②職員会議、校務運営会議、学年主任会、学年会の充実
 - ③研修の充実による学び続ける教師、学校
 - ④報告・連絡・相談の徹底による組織力の強化
 - ⑤服務の厳正
- (3) 働き方改善
 - ①ワークライフバランスを意識した働き方の実践
 - ②校務支援システム、ICT、AIの有効活用
 - ③業務改善委員会での業務改善検討・実施

